

2026年2月27日
株式会社ビズリーチ
Thinkings株式会社

「ビズリーチ・キャンパス」と「sonar ATS by HRMOS」、 新卒採用における個別最適化の実現に向け機能連携を開始

～第1弾は、データ連携により作業工数削減と選考進捗や学生の志向の可視化を実現～

株式会社ビズリーチ（所在地：東京都渋谷区/代表取締役社長：酒井哲也 以下、ビズリーチ）が運営する、OB/OG訪問ネットワークサービス「ビズリーチ・キャンパス」と、Thinkings株式会社（所在地：東京都中央区/代表取締役社長：瀧澤暁 以下、Thinkings）が運営する採用管理システム「sonar ATS by HRMOS（以下、sonar ATS）」は、2026年4月1日より機能連携を開始します。

連携が進むことで、「ビズリーチ・キャンパス」に蓄積された企業と学生の初期接点に関する情報と、「sonar ATS」が持つ選考データがひもづき学生一人一人に最適化された新卒採用活動を可能にします。今回は機能連携の第1弾として、「ビズリーチ・キャンパス」におけるスカウト返信や、就職活動関連のイベントなどへの応募といった学生の行動履歴が自動で「sonar ATS」に取り込まれ、応募経路や選考の進捗状況が同期されます。

なお、今回の連携は、2025年10月1日付でビズリーチによるThinkingsの完全子会社化後、初となる両社のプロダクトの連携です。

「ビズリーチ・キャンパス」と「sonar ATS by HRMOS」 新卒採用における個別最適化の実現に向け 機能連携を開始



第1弾は、データ連携により作業工数削減と選考進捗や学生の志向の可視化を実現

■ 新卒採用の早期化に伴う業務負荷の増大と、求められる「個」への対応

売り手市場といわれる昨今、就職活動を行う学生は複数の内定を保有しながら、自身の志向に合致したキャリア形成ができる企業を慎重に選択する傾向が強まっています。こうした状況下で、企業が数ある選択肢の中から「選ばれる」存在となるためには、学生との相互理解を深めるプロセスが不可欠です。そのため、学生の志向や選考の進捗状況、志望度合いに応じて適切なタイミングで対話を重ねるなど、一人一人に寄り添ったきめ細かな対応が求められています。

一方で、新卒採用市場は以前にも増して早期化が進んでいます。当年度の採用活動が完了しないまま、次年度の選考ピークが前倒しで到来するような状況で、採用担当者が管理すべきデータ量は大幅に増加し、業務は複雑化の一途をたどっています。2026年度の採用状況調査[※]によると、前年より選考時期を早めた企業は35.6%、内々定を出す時期が早まった企業は33.4%にのぼりました。

この状況を受け、特に採用人数の多い大手企業においては人事担当者の業務負荷が著しく増大。膨大なデータの集計・移行といった作業に時間を取られ、学生へのフォローなど、本来注力すべき業務の時間を十分に確保できないケースが生じています。

※「『選考時期早めた』3割 内定辞退防止へ引き留め策に奔走 採用状況調査から③」（2025年12月1日付 日本経済新聞電子版）

■「ビズリーチ・キャンパス」と「sonar ATS」が連携。早期接触データのシームレスな同期により、新卒採用業務の効率化と個別最適化を実現

「ビズリーチ・キャンパス」には、OB/OG訪問などを通じて得られる「学生個人の志向」や、選考開始前の「早期タッチポイントにおける行動履歴」といった一次情報が蓄積されています。このたびの連携開始により、そうした独自の情報を、データ活用によって採用業務を効率化する「sonar ATS」と自動で同期させることで、業務負荷の軽減と質の高い新卒採用業務の実現を目指します。

今回は機能連携の第1弾として、学生が「ビズリーチ・キャンパス」でインターンシップや就職活動関連のイベントに申し込んだり、スカウトに返信したりすると、そのデータが「sonar ATS」へ自動的に反映される機能を提供します。これにより、従来発生していたCSVによる手動でのデータ移行作業などが不要となり、業務効率化が実現します。創出された時間は、学生への個別対応をはじめとした新卒採用におけるコア業務に充てることが可能となります。

また、連携されたデータを活用することで、学生が興味を持っている業界や職種、また選考の進捗が可視化され、個人の志向や選考フェーズに合わせたフォローが可能となります。学生一人一人の個性や価値観に深く寄り添う採用活動を実現し、学生が持っている数ある選択肢の中から「選ばれる」企業となることを支援します。

■株式会社ビズリーチ 新卒事業部 事業部長 藤田 拓秀 コメント

このたび、「ビズリーチ・キャンパス」は「sonar ATS」との機能連携を開始しました。ビズリーチとThinkingsは、2025年10月に本格的にパートナーシップを開始し、「人的資本データプラットフォーム」の実現に向けた取り組みを加速させており、今回が両社にとって初めてのプロダクト間連携となります。

今回の連携により、プロダクト間でのデータ移行などの事務作業を削減し、本来注力すべきコア業務へのリソースシフトを促進します。さらに、データの可視化と活用を通じて、学生の興味・関心に基づいた、個別最適化された機会の提供を可能にします。

今後も「ビズリーチ・キャンパス」は、学生が「期待」と「覚悟」をもってキャリアを選択し続けられるよう、支援してまいります。



■ Thinkings株式会社 代表取締役社長 瀧澤 暁 コメント

新卒採用市場は早期化・長期化が進み、採用業務は煩雑さを増しています。本来、採用は相互理解を深め、納得感のある意思決定を重ねていくプロセスであるべきですが、実際の現場ではオペレーションに多くの工数が割かれ、企業にとっては学生一人一人と向き合う時間の確保が難しい状況となっています。

今回の連携は、そうした課題を解決するための取り組みの第1弾です。プロダクト間のデータ移行という単純作業でも、積み重なればそこにかかる工数は大きなものになりますが、データが自動的に同期されることで、オペレーション業務を削減し、企業が学生と向き合うための時間が生まれます。

「sonar ATS」は、採用プロセスに関わる情報を可視化することで、タイムリーに適切な判断ができるよう支援しています。今回、「ビズリーチ・キャンパス」における学生の行動履歴などの情報が採用管理につながることで、学生個人、および採用活動全体の状況を、より高い解像度で捉えることが可能になります。

組織において、人材に対する課題は尽きることがありません。採用にとどまらず、社内人材の活躍も含めた人的資本の最大化が重要であり、データに基づいた施策の実行が不可欠になっています。Thinkingsは、「sonar ATS」ならではのデータ活用を通して、企業と学生がより本質的に向き合える採用活動に貢献してまいります。また、今後さらに、人材の採用から活躍まで一気通貫で支援する「人的資本データプラットフォーム」の実現に向けて、ビズリーチとさまざまな連携を進めてまいります。

**■ OB/OG訪問ネットワークサービス「ビズリーチ・キャンパス」について**

「ビズリーチ・キャンパス」は、学生と、その学生が所属する大学・大学院所属の内定者やOB/OGをはじめとする社会人、企業をつなぐオンラインのキャリア教育プラットフォームです。

主な特徴は以下の3点です。

1. オンラインOB/OG訪問がサービス内で完結：内定者・OB/OGの検索・訪問依頼から、OB/OG訪問（ビデオ通話）までをサービス内で実施できます。
2. 大学ごとにサービスを提供：大学ごとの専用サイトで、出身学部やサークルなどの共通点からも先輩を探せます。
3. 学年を問わず通年で利用可能：学年や時期を問わず、さまざまな業界で活躍する社会人から話を聞き、早期に就業観を醸成できます。

また、学生の皆様に安心・安全にご活用いただくための対策に注力しています。主な対策は以下の3点です。

1. OB/OG訪問の依頼を学生起点に制限。
2. ボランティアOB/OGは原則オンライン訪問のみに制限（OB/OGには企業公認とボランティアの2種類があります）。
3. サービス内のメッセージを運営事務局が24時間有人監視し、目的外利用があった場合は注意喚起やアカウント停止などの対応を実施。

URL : <https://br-campus.jp/>

配信地域	日本、アメリカ、カナダ、オーストラリア
開校大学	国内118大学と海外留学生向けの専門サイトを開設（2025年9月末時点） ※海外留学生：海外対象エリアの大学・大学院に通う海外正規留学生
登録者数	大学生・大学院生 409,000名以上（2026年1月末時点、開校大学以外も含む） OB/OG 118,000名以上（2026年1月末時点）
公開日	2016年10月12日

■採用管理システム「sonar ATS by HRMOS」について

採用業務のデジタル化を通じて、各種オペレーションの自動化やリアルタイムなデータ分析による効率的な選考を実現。採用担当者の業務負荷を大幅に削減します。2012年よりサービス提供を開始し、累計2,400を超える企業や官公庁に利用されています（2025年12月現在）。

URL : <https://sonar-ats.jp/>

■株式会社ビズリーチについて

「キャリアに、選択肢と可能性を」をミッションとし、2009年4月より、働き方の未来を支えるさまざまなインターネットサービスを運営。東京本社のほか、大阪、名古屋、福岡、静岡、広島に拠点を持つ。即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」、社内スカウトで人材流出を防ぐ「社内版ビズリーチ by HRMOS」、人材活用プラットフォーム「HRMOS（ハーモス）」シリーズ、OB/OG訪問ネットワークサービス「ビズリーチ・キャンパス」を展開。産業のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するさまざまな事業を展開するVisionalグループにおいて、主にHR TechのプラットフォームやSaaS事業を担う。

URL : <https://www.bizreach.co.jp/>

■Thinkings株式会社について

グローバル化やデジタル化をはじめとする事業環境の変化に伴い、企業の人材採用とそれを含む組織のあり方が変わり続けています。働き手としても、少子高齢化や価値観・ライフスタイルの多様化が進む中で、働き方に対する意識の変革が加速しています。人と組織が最適にマッチングされることで、より創造的に、より生産的に働くことができる社会を実現すること。Thinkingsは、テクノロジーとデザインので、これからの組織づくりの方法を提案します。

URL : <https://thinkings.co.jp/>